

# 黄色ブドウ球菌 (食中毒などの原因)

試験条件

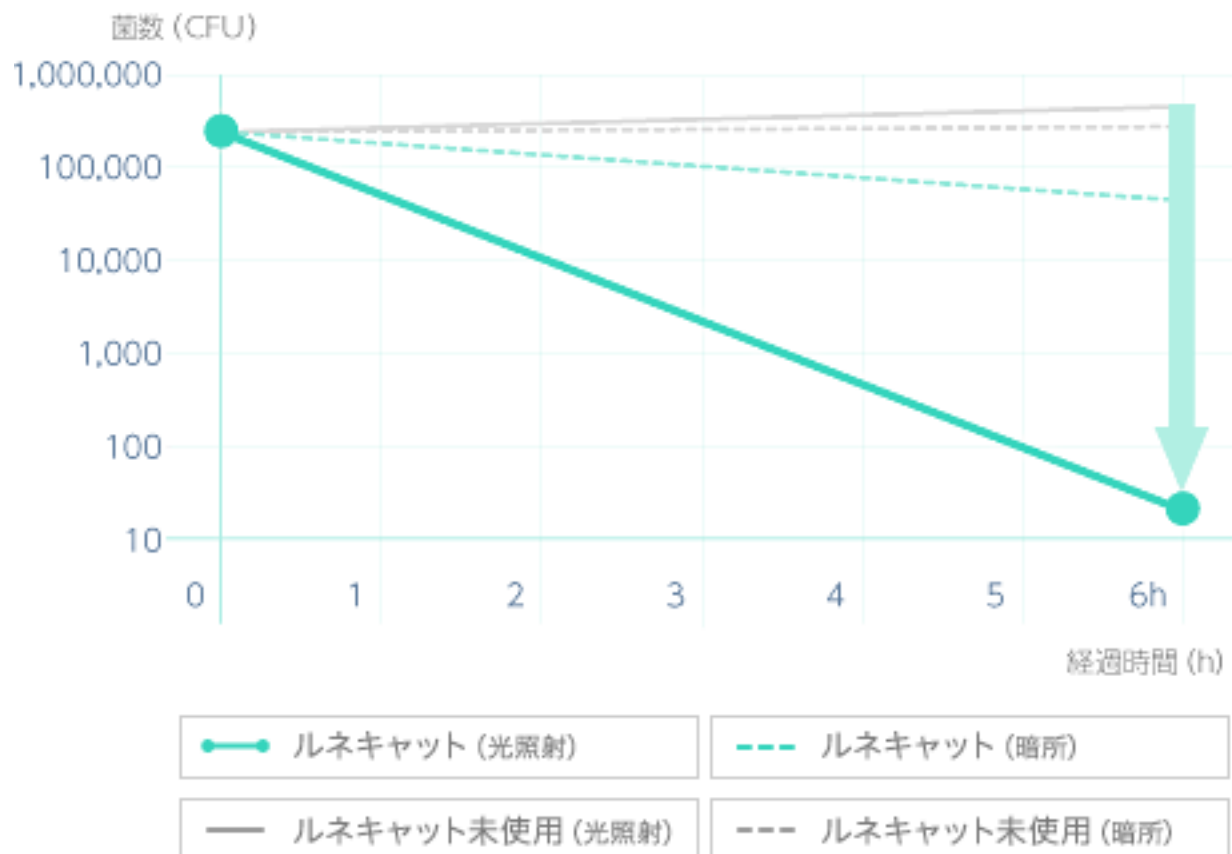
JIS R 1702準拠

抗菌性試験法	フィルム密着法
光源	蛍光灯 6000lx (紫外光はフィルターでカット)
作用時間	6h
試料塗布量	4g/m <sup>2</sup>
サンプルサイズ	25mm×50mm

試験機関：北里環境科学センター

試験報告書No.：北生発19\_0155号 (H19/10/1)

## 黄色ブドウ球菌 (食中毒などの原因)



※本データは材料特性に関するものであり、商品、物品の性能を保証するものではありません。

# 大腸菌 (腸炎などの原因)

試験条件

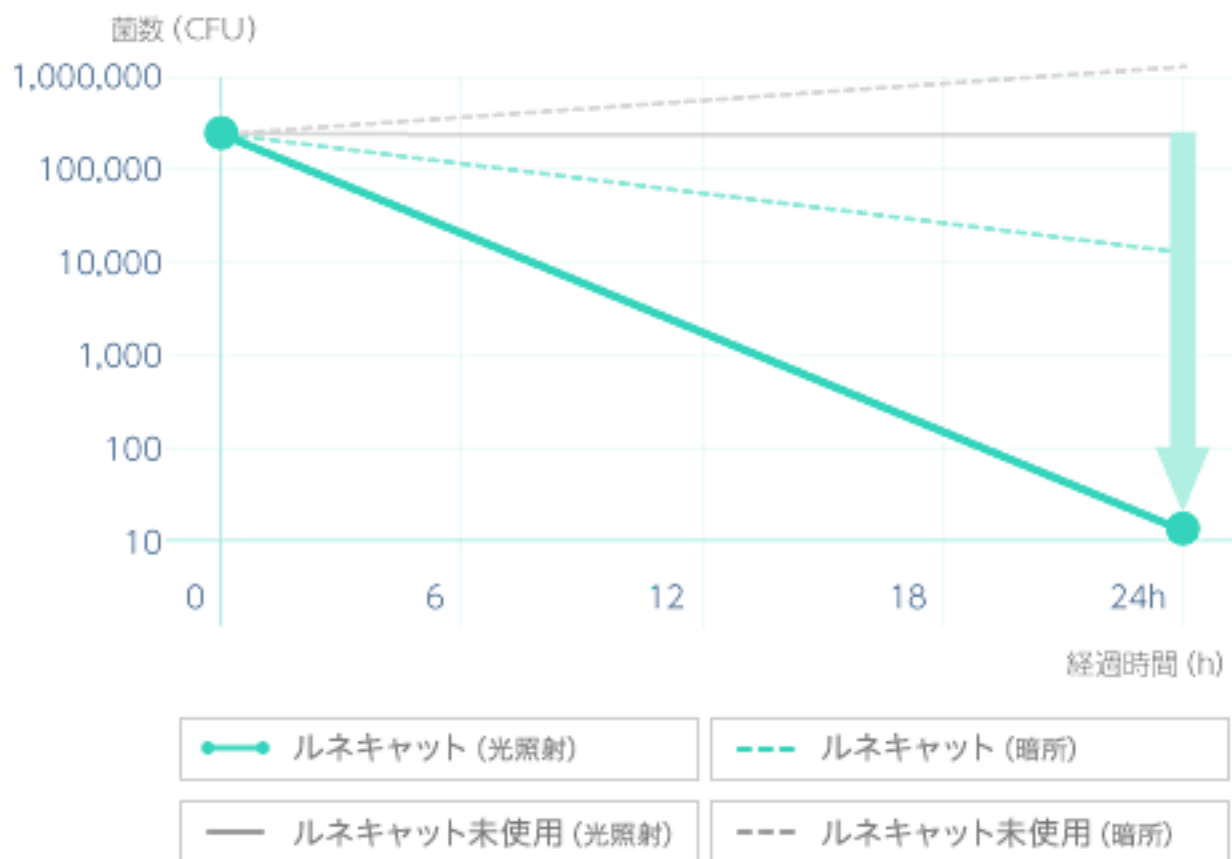
JIS R 1702準拠

抗菌性試験法	フィルム密着法
光源	蛍光灯 6000lx (紫外光はフィルターでカット)
作用時間	24h
試料塗布量	4g/m <sup>2</sup>
サンプルサイズ	20mm×50mm

試験機関：北里環境科学センター

試験報告書No.：北生発19\_0250号 (H20/1/15)

## 大腸菌 (腸炎などの原因)



※本データは材料特性に関するものであり、商品、物品の性能を保証するものではありません。

# メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)

試験条件

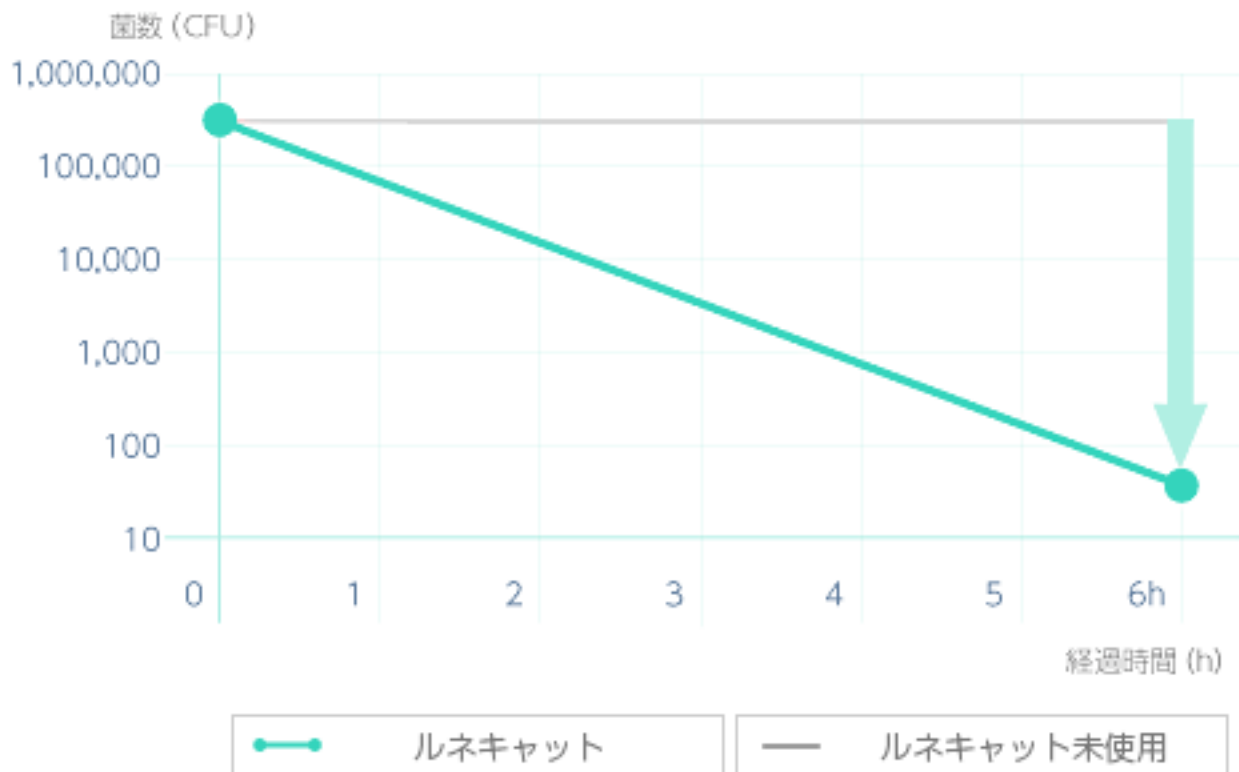
JIS R 1702準拠

抗菌性試験法	フィルム密着法
光源	蛍光灯 6000lx (紫外光はフィルターでカット)
作用時間	6h
試料塗布量	4g/m <sup>2</sup>
サンプルサイズ	25mm×50mm

試験機関：北里環境科学センター

試験報告書No.：北生発20\_0243号 (H20/10/24)

## メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)



※本データは材料特性に関するものであり、商品、物品の性能を保証するものではありません。

# 腸管出血性大腸菌 (O157)

試験条件

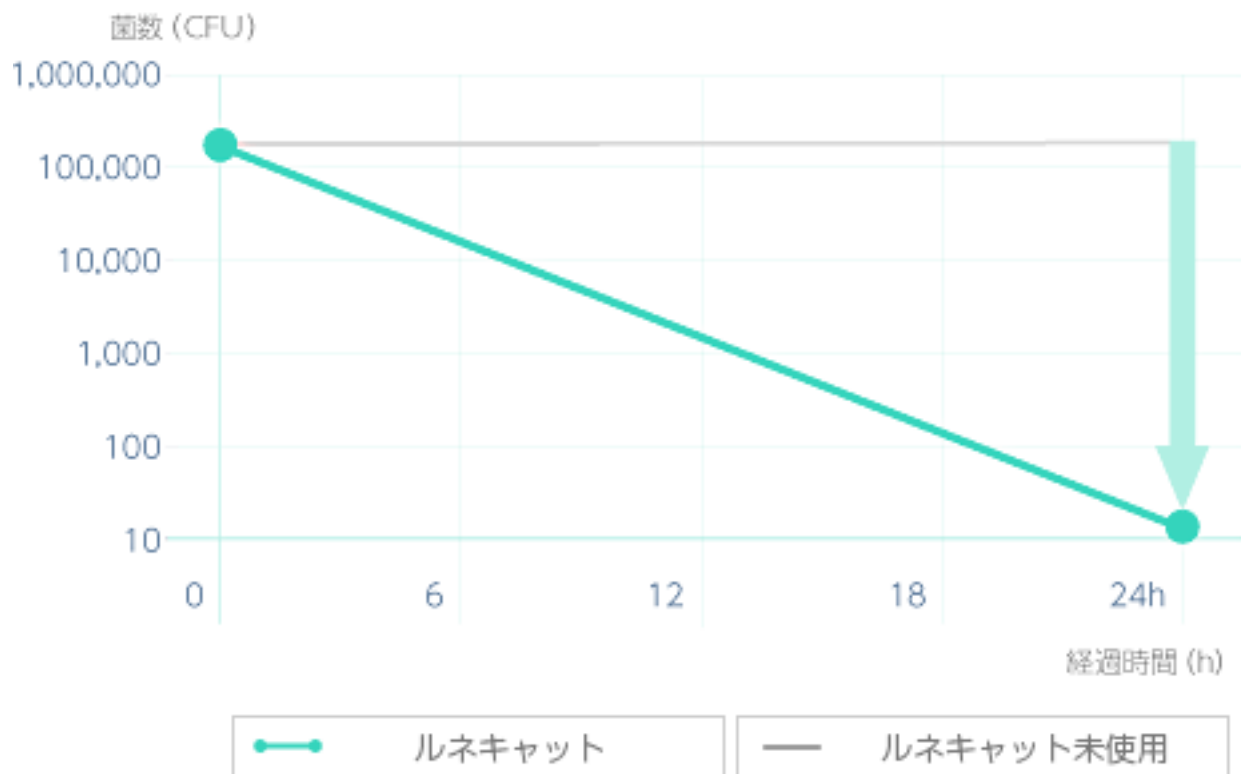
JIS R 1702準拠

抗菌性試験法	フィルム密着法
光源	蛍光灯 6000lx (紫外光はフィルターでカット)
作用時間	24h
試料塗布量	4g/m <sup>2</sup>
サンプルサイズ	25mm×50mm

試験機関：北里環境科学センター

試験報告書No.：北生発20\_0243号 (H20/10/24)

## 腸管出血性大腸菌 (O157)



※本データは材料特性に関するものであり、商品、物品の性能を保証するものではありません。

# 肺炎桿菌

試験条件

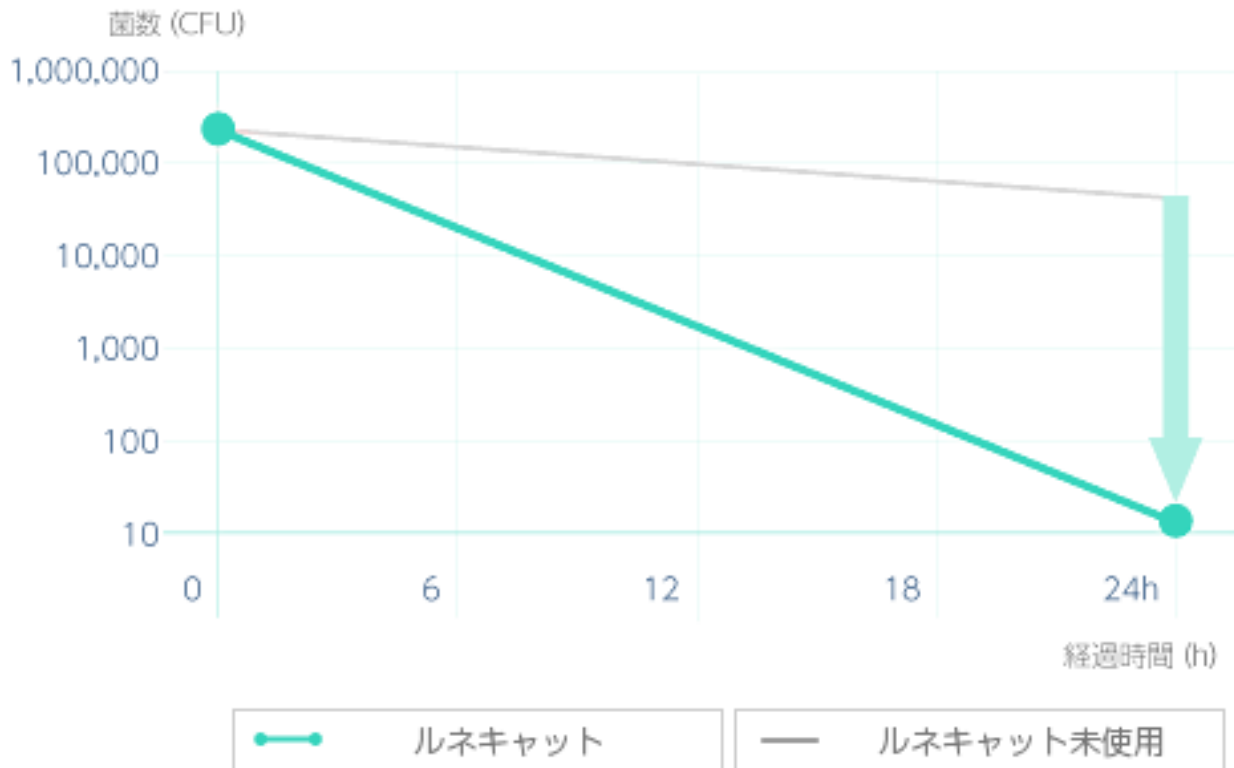
JIS R 1702準拠

抗菌性試験法	フィルム密着法
光源	蛍光灯 6000lx（紫外光はフィルターでカット）
作用時間	24h
試料塗布量	4g/m <sup>2</sup>
サンプルサイズ	25mm×50mm

試験機関：北里環境科学センター

試験報告書No.：北生発20\_0259号（H20/11/14）

## 肺炎桿菌



※本データは材料特性に関するものであり、商品、物品の性能を保証するものではありません。

# 緑膿菌

試験条件

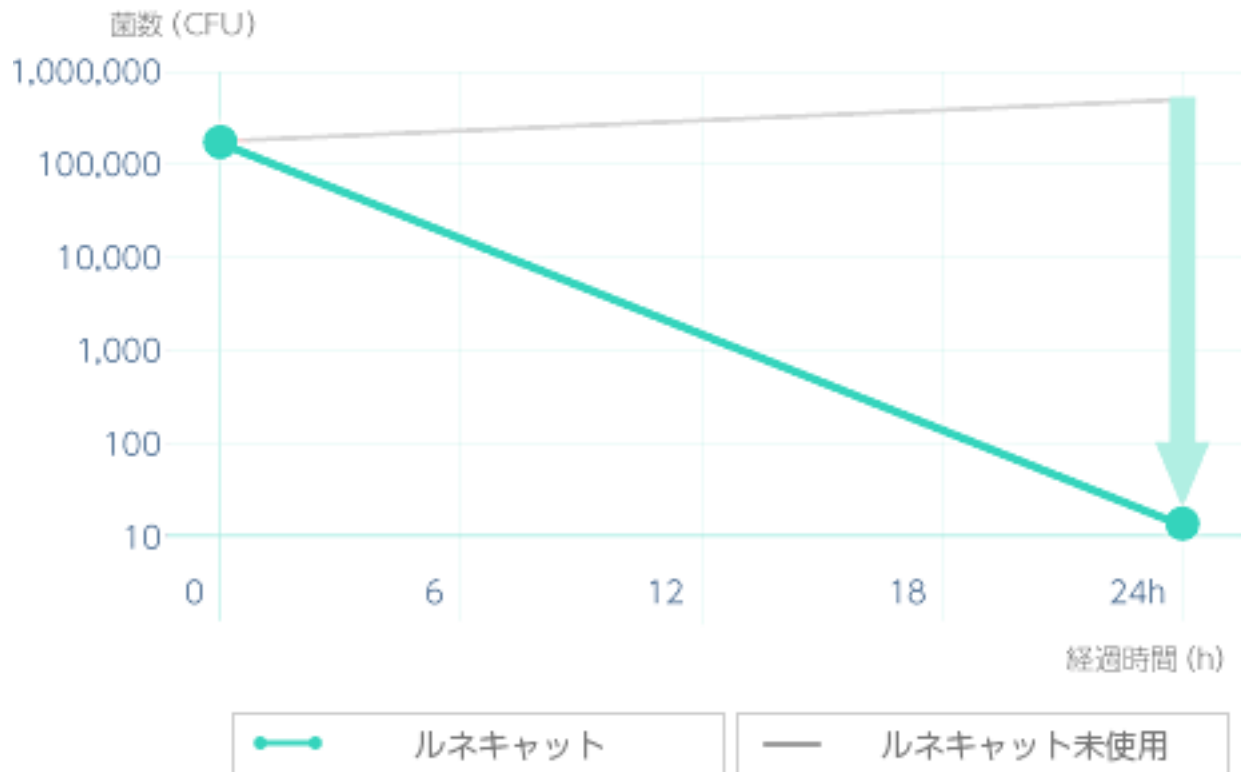
JIS R 1702準拠

抗菌性試験法	フィルム密着法
光源	蛍光灯 6000lx (紫外光はフィルターでカット)
作用時間	24h
試料塗布量	4g/m <sup>2</sup>
サンプルサイズ	25mm×50mm

試験機関：北里環境科学センター

試験報告書No.：北生発20\_0259号 (H20/11/14)

## 緑膿菌



※本データは材料特性に関するものであり、商品、物品の性能を保証するものではありません。

# 共同実証研究機関

除菌効果	黄色ブドウ球菌	一般財団法人北里 環境科学センター
	大腸菌	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	
	肺炎球菌	
	腸管出血性大腸菌 (O157)	
	緑膿菌	
抗ウイルス 効果	鳥インフルエンザウイルス (H9N2亜型)	帯広畜産大学
	ネコカリシウイルス (ノロウイルス 代替評価ウイルス)	一般財団法人北里 環境科学センター
	A型インフルエンザウイルス (H1N1)	
	アデノウイルス (3型)	

ルネキャットは、光触媒工業会が定める安全性自主規格を満たしています。光触媒工業会は、光触媒技術の向上と高品質な製品の供給によって健全な市場形成を促すことにより、関連産業の発展と国民生活の向上に寄与することを目的とする団体です。ルネキャットは経口毒性、皮膚に触れたときの皮膚一次刺激性、アレルギー性など、光触媒工業会の安全性の自主規格をすべての項目において満たしています。また、抗菌製品技術協議会の安全性の自主規格にも適合しています。細菌の増殖を抑え、ウイルスの感染力を低減させるルネキャット。安心して暮らしのさまざまな場所にお使いいただけます。

試験項目	光触媒工業会・抗菌製品技術協議会ルネキャット(WO <sub>3</sub> )試験結果 安全性自主規格	試験結果
急性経口毒性	2000mg/kg以上 (LD <sub>50</sub> ) であること	2000mg/kg以上 (LD <sub>50</sub> ) を確認 ※評価可能上限値以上
皮膚一次刺激性	弱い刺激性以内であること (刺激性 P.I.I.値0~2.0)	弱い刺激性 (P.I.I.値0.7)
変異原性試験	陰性であること	陰性
皮膚感作性試験 (アレルギー試験)	陰性であること	陰性
急性経皮毒性	規格なし	2000mg/kg以上 (LD <sub>50</sub> ) を確認 ※評価可能上限値以上
眼刺激性試験	規格なし	軽度刺激物レベル (於：非洗眼群) 無刺激物レベル (於：洗眼群) ※TiO <sub>2</sub> 同等の刺激性
皮膚に対する光毒性試験	規格なし	無刺激物 (太陽光下、蛍光灯下) ※TiO <sub>2</sub> より刺激性は低い
吸入毒性試験	規格なし	TiO <sub>2</sub> 、陽性物質の天然水晶と比較し、 肺のダメージが少ない (水と同等)。

※TiO<sub>2</sub>は現在主流の光触媒。食品添加物、化粧品、塗料など広く使われている。